

令和8年 **9** 月の大阪**森林**便り



9月の木の話 **木材の接合方法**

- *「留めつぎ」：枠組みや箱組を作るとき、接合部分をそれぞれ 45 度に削って組み合わせ、木口を外面に現わさない方法。
- *額縁のフレーム同士の接合に用いられています。
- *「だぼつぎ」：別の材料で作った短い丸棒を、接合する両部材の穴に接着剤をつけて差し込み接合する方法。
- *組み立て式家具の部材同士の接合によく用いられています。
- *「組つぎ」：板材で箱組を作るとき、木口端を凹凸加工して組み合わせる方法。
- *「はぎ合わせ」：板の木端と木端を組み合わせ、幅の広い板を作る方法。

(木材利用システム研究会 木力検定委員会 木力検定 木を学ぶ 100 問より抜粋引用)



国産合板在庫 **6.2%減** 6月末 3年9か月ぶり低水準

- *国産針葉樹合板の6月末在庫量は前月比 6.2%減の 155,210M3。4 カ月連続減少。
- *2022 年 9 月以来 3 年 9 か月ぶりの低水準。
- *6 月の出荷量は前月比 12.5%増の 239,714M3。2022 年 7 月以来の高水準。
- *6 月の生産量は前月比 13.4%増の 229,482M3。2022 年 9 月以来の高水準。

(2026 年 8 月 11 日 日本経済新聞記事より抜粋・引用)

